



「エクセレントカンパニー表彰」

受賞企業・受賞理由

オリンパス株式会社

本社:東京都新宿区 事業内容:精密機械器具の製造販売 従業員数6,492名(単独)

企業年金基金がDC継続教育も担当し「年金」に関しての窓口が一本化されている。その利点を活かし、基金のホームページにDCについても豊富な情報を掲載し、自社の退職金・年金制度に関する情報が一元的に得られる環境が整っている。メルマガの毎月配信や全員履修のe-ラーニングによって、全社員が学べる機会を均質的に提供し、ベーシックな内容の理解を徹底している。アドバンス的に学ぶ機会として対面セミナーを継続的に実施。従業員のニーズに沿った内容・参加しやすいランチタイムセミナーなど工夫をこらした企画をしている。

グンゼ株式会社

本社:大阪市北区 事業内容:織維製品、機能素材製造・販売 従業員数1,842名(単独)

社員教育に熱心な社風を活かし2003年の導入以来、セミナー、DVD、メール、社内報・個別相談といったいろいろな情報提供・教育手段をチャレンジされている。継続教育の効果を、加入者の声を多数集め、数字では把握できてい点も検証している。加入者とのコミュニケーションを常に大切にされており、加入者から寄せられる意見・要望に対してひとりひとりにフィードバックを行うなど双方のコミュニケーションは類を見ない。加入者のニーズ把握は教育企画に活かされるのみならず、商品ラインナップ等制度運営全般にも活かされている。

大和ハウス工業株式会社

本社:大阪市北区 事業内容:建設業 従業員数15,267名(単独)

専任部署「DC管理室」を設置し、グループ各社全体約2万8千名のDC教育を担っている。『導入時集合研修』に加え、継続教育として『導入1年目集合研修』とDC制度・投資教育を組み込んだ『ライフプラン集合研修』を毎年実施。また、導入以来電子メールにて全社員に『メルマガ』を5年以上毎月配信し、継続的なDC制度情報を提供。加えて、グループ各社でも活用できる『eラーニング』や『DVD教材』のオリジナルコンテンツ制作や既存研修への織り込みなど、社員に情報が届き、分かり易く理解されることに重点を置いたコンテンツ・手法を確立している。

※社名五十音順。

※エクセレントカンパニー表彰は、確定拠出年金の継続教育や制度運営に特徴のある事業会社等を表彰することが目的であり、受賞企業に優劣をつけるものではありません。